

認知症地域支援推進員を配置します

認知症は特別な病気ではなく、私たち自身や家族、身近な周囲にも起こりうる病気です。認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けていくためには、地域全体が認知症に対する関心を高め、正しく理解し支え合うことがとても大切です。

市では、認知症ケア体制の強化を図るため、3月から地域包括支援センターに「認知症地域支援推進員」を1名配置します。

▽認知症の方やその家族の相談支援

▽市民の方に身近な病気として認知症を理解していただく活動

（認知症フォーラム、認知症サポーター養成講座等の開催など）

▽認知症の方やその家族が状況に応じて必要な医療や介護等のサービスが受けられるよう医療機関等関係機関へのつなぎや連絡調整の支援

問：地域包括支援センター

TEL(38) 3939

介護福祉課

TEL(35) 2111 (内線2458)

韓国語版「太宰治全集」寄贈



韓国語版全集を手渡すチヨ社長(左)

韓国初の太宰治全集(全10巻)の出版完結に伴い、1月18日、図書出版b(チヨ・キジヨ社長)から韓国語版全集が当市の教育委員会に寄贈されました。

翻訳家のチヨン・スユンさんは「太宰がどのような意図で書いたのかを齟齬無く翻訳することに苦労した。人間失格、斜陽などの作品だけでなく、太宰の明るい部分や津軽地域の良さを韓国の読者に伝えることが出来たらうれしい」と話しました。

ホームページが新しくなりました



2月1日から当市ホームページが新しくなりました。

皆さんに、今まで以上にきめ細やかな情報はやく分かりやすく伝えられるよう努力しますので、どうぞよろしくお願ひします。

また、当面の間、旧ホームページもご覧いただけますが、旧ホームページの情報更新を行う予定はありませんので、ご了承ください。

問：総務課 内線2117

意欲溢れる攻めの農林水産業奨励賞受賞



受賞の報告をする工藤組合長(左)

青森県知事より、平成27年度意欲溢れる攻めの農林水産業奨励賞を受賞した、十三漁業協同組合(工藤伍郎組合長)の皆さんが、2月12日、市長を訪問しました。

産地偽装防止対策への取組や、全国2番目となるマリン・エコーベル・ジャパンの承認を受けたことなど、長年の実績が地域活性化へ貢献していると評価され、今回の受賞となりました。

市役所かわら版

F Mごしよがわら(76・7MHz)で放送中

市職員も出演し、市政情報を伝えていきます。

平日 7時21分/10時10分

12時35分/14時10分

17時35分/18時52分

土・日 9時10分/12時10分

17時10分

*放送状況により、時間がずれる場合があります。

善意の花かご

どうもありがとうございます

▽小野都さん(金山) // みかん1箱(くるみ園へ)

▽五所川原建設協会(奈良孝男会長) // 排雪作業(10トンダンブ2日間合計56台)



降雪により通行等に支障をきたしていた下平井町・姥范線(排雪延長3.2km×両側)の排雪ボランティアをしていただきました。